

**緊急
情報****高温予報！葉色が大きく低下！
確実な穂肥・追肥で乗り切ろう**

- ・ 連日の高温で、葉色が大きく低下しているほ場があります。
- ・ 気象庁では、8月上旬ごろに「気温がかなり高い」と予報しています。

1 7月26日現在のコシヒカリ生育状況 (拠点9地点平均、移植日平均5月7日)

区分		本年値	目標値 (カシダ [®] -生育目標比・差)	前年値 (前年値比・差)
葉色	SPAD	29.5	32.5 (-3.0)	32.7 (-3.2)
	葉色板	3.1	- (-)	3.7 (-0.6)

2 コシヒカリの管理ポイント

今後も高温が続くとの予報のため、さらに葉色が低下し、肥料不足となる可能性があります。穂肥や追肥を確実に施用しましょう。

(1) 一発肥料の場合：葉色低下で追肥を実施

ただちに葉色を確認し、カラースケール3.3以下、SPAD値30以下の場合は、「出穂期10日前から5日前」に有機100%の肥料を施用する。

(2) 分施肥体系の場合：2回目は確実に。3回目も検討

- ・ 2回目の穂肥は確実に施用する。
- ・ 2回目の穂肥後も葉色が低い場合は、出穂期3日前までに3回目の穂肥を検討する(葉色の目安は上記一発肥料と同様)※。

※ 葉色の判断に迷う場合は、JA や普及センターに御相談ください。

3 台風8号に対応した技術対策

出穂が始まっている早生品種では、強風・フェーン現象などに備えて、事前に入水しておきましょう。